

『電気事業者の人材育成および技術継承策の整理／可視化』

中国電力株式会社：佐久間 信二

原子力発電所の安全性確保に必要な要員の安全意識や技術・技能の向上については、電気事業者は、これまで、実務経験を通じた OJT に合わせて、実機やシミュレーター施設を利用した訓練や机上教育を実施し養成してきた。

さらに、今般の福島第一原子力発電所事故を踏まえて、防災・危機管理等の対応力向上を図るため、過酷事故／防災対応などに関わる教育訓練の強化に努めている。

本発表では、現在電力各社が行っている原子力安全を維持・確保するための技術・技能の習得および技術継承に関する取組み状況について「原子力人材の育成方針」「共通的な取組み事例」「特徴的な取組み事例（良好事例）」「課題と今後の取組み」の項目に体系的に整理した内容について紹介し、原子力の安全確保に必要な技術の維持・向上に資することを目的とする。